人物紹介

生没年：1892-1969
ゆかりの地：岩国市
ジャンル：小説

大正・昭和期に活躍した小説家。

明治25年８月16日、玖珂郡今津村（現・岩国市）に生まれる。

明治45年ごろから雑誌「新潮」に短歌、評論を投稿、大正３年に受洗してキリスト者となり、大阪同志神学館などで学ぶ。

上京後、翻訳の仕事を得て文筆生活に入り、『賀川豊彦』『山室軍平』などを発表、伝記小説のジャンルを開拓した。また、農民文学運動にも参加し、『生きている土』などを刊行した。戦後は実用書も多く刊行している。

昭和44年１月28日没、76歳。

参考文献

『やまぐちの文学者たち 増補版』
（やまぐち文学回廊構想推進協議会 編集・発行　2013　請求記号：Y910/P 3）

資料紹介

◆主な伝記

『甦る郷土の作家たち １』
（山口郷土作家研究会 編　四季出版　1988　請求記号：Y910/L 8）

青木健作ら、山口県ゆかりの作家８名を紹介した図書。鑓田については、３名の著者により、伝記・作品論、キリスト者としての側面、知人によるエピソードが紹介されている。年譜あり。

『はながたみ』
（森本ヤス子 著　講談社　1991　請求記号：914.6/M 1）

森本覚丹の妻で、児童文学作家でもあった著者によるエッセイ。p129-139に、鑓田との交流を回想した「有明　鑓田研一と賀川豊彦」を収録。

なお、上記**『甦る郷土の作家たち １』**でも、「赤松ね美」名義で鑓田のエピソードを紹介している。

◆作品集など

『傳記小説 賀川豊彦』
（安部磯雄 序 鑓田研一 著　不二屋書房 ［1934］ 請求記号：Y 59）

キリスト教社会運動家で、鑓田の恩師でもあった人物を描いた、鑓田初の伝記小説。

『奉天城』『王道の門』『新京』
（鑓田研一 著，新潮社，1942-1943　請求記号：Y/Y 59）

満州国建国を主題に、膨大な資料と取材を元に書かれた「満州建国記」三部作。第２回大東亜文学賞次賞を受賞。

『歌集 花神』
（鑓田研一 著，土に親しむ会，1950　請求記号：Y911.1/I 0）

戦後に刊行された鑓田の歌集で、240首余りを収録。

◆研究文献など

“国立国会図書館デジタルコレクション”（国立国会図書館）

https://dl.ndl.go.jp/

国立国会図書館が所蔵している資料等を電子化して収録しているウェブサイト。多くの資料を全文検索できるため、鑓田の作品のほか、彼に関する記事などを広く探すことができる。

◆文学館・史跡など

“公益財団法人　日本近代文学館”（東京都）

https://www.bungakukan.or.jp/

日本の近代文学関係資料を保存する文学館。鑓田の原稿、蔵書など、7,127点を所蔵している。利用の際は同館への事前連絡が必要。

- このほか、当館ウェブサイトや館内の蔵書検索機の**「なんでも検索」**で「鑓田研一」と入力して検索すると、関係する資料を幅広く探せます。

ウェブサイトの最終確認日：
2026年11月11日

■お探しの資料が見あたらないときは、当館職員へお尋ねください。

山口県立山口図書館 総合サービスグループ
TEL：083-924-2114（調査・相談）
FAX：083-932-2817
WEB：https://library.pref.yamaguchi.lg.jp

鑓田　研一（やりた　けんいち）

について調べる

- 鑓田研一の作品を読んだり、彼について調べたりするための、基本的な資料をご紹介します。
- ここで取り上げた資料は２階の「山口県文学」の本棚や、書庫にあります。
- この他にも、関係する資料があります。くわしくは、カウンターの職員にお尋ねください。

作成日：2026年11月11日